

グラマシーのモデルルームがアジア・パシフィック・インテリア・デザイン大賞を受賞

2015年1月7日-香港のミッドレベルにある、フェニックス・プロパティ・インベスターズの高級住宅開発物件グラマシーが、エレベーション・パートナーズ・カンパニー・リミテッドの設計による2つのモデルルームで、香港インテリア・デザイン協会主催の2014年アジア・パシフィック・インテリア・デザイン大賞の2つの賞を獲得した。「サンプル・スペース」部門において、モデルルーム30Aが2位タイの銀賞を受賞し、一方、モデルルーム30Bは優秀賞を受賞。



Photo by グラハム・ユードン

今回受賞したモデルルームは、ダイナミックで都会的なライフスタイルを求める人々に適した極めてこだわりの強い嗜好を捉えた2種類のユニークなデザイン感覚で設計。モデルルーム30Aは、ダークブラウンの色調で統一した高級ブティック・ホテル様式の、高級感溢れるエレガントな室内となっている。革との相性がとても良いクルミ材が使われていることがこのデザインコンセプトのキーポイントで、またピアノ塗装が施されていることでモデルルームに独特の魅力をもたらしている。一方のモデルルーム30Bは、モダンな「バウハウス」仕様が魅力となっている。クリーンで爽やかな白を基調とするこのモデルルームには、ホワイートオークとホワイトレザーを使った家具が備え付けられている。さらに、対照的で幾何学的な形状にすることで視覚的に奥行きを与え、ウルトラモダンで、かつ洗練されたデザインの美しさをさらに強調している。

グラマシーは、香港島の一等地にある住宅街に位置しており、ミッドレベル・エスカレーターに近い戦略的好立地にあり、またSOHOの繁華街やビジネスの中心地であるセントラルも徒歩圏内にある。このプロジェクトに向け、国際的な設計事務所であるアエダス社と、世界中の高級5つ星ホテルを多く手掛けていることでも知られる評判の高いインテリアデザイナー、ピーター・レメディオス氏を擁した精鋭デザインチームが集結。このプロジェクトは世間の評判も極めて好評で、2010年9月の事前販売キャンペーンでは、圧倒的な反響により、当物件の90%以上の戸数が販売された。当プロジェクトは2012年に完成し、全102室が完売している。

当プロジェクトについての詳細は、[ここをクリック](#)してください

アジア・パシフィック・インテリア・デザイン大賞について

香港インテリア・デザイン協会が主催するアジア・パシフィック・インテリア・デザイン大賞（APIDA）は、優秀なインテリア・デザイン・プロジェクトやデザイナーの評価、およびアジア・パシフィック地域におけるインテリア・デザインの専門的な水準や倫理の向上を目的としている。APIDAへは、香港、中国本土、台湾、シンガポール、日本、マレーシア、マカオ、タイ、フィリピン、インド、インドネシア、韓国、オーストラリア、ニュージーランドといったアジア・パシフィック地域から600を超えるデザインが出品された。10部門（レジャー&エンターテインメント・スペース、店舗スペース、就業スペース、居住スペース、設置&展示スペース、飲食スペース、公共スペース、ホテル・スペース、サンプル・スペース、学生）にわたり合計100個の賞が授与された。

APIDAより抜粋

http://apida.hk/2014/lib/pdf/HKIDA_Booklet.pdf